

と　き　　２０２６年１０月２２日（木）１４：００～１５：００
見学先　　デイハウスごせんごく、ビスターレごせんごく　　米子市福市 1726-1
出席者　　【委　員】生田 仁史、鶴亀 寿子、岸本 保子
【なんぶ 幸朋苑】　樋野 利治　（なんぶエリア総合施設長 代理）
冨永 達也　（デイハウスごせんごく管理者・主任）
【法人本部】　荒井 祐二　（監 事）



NANBU Area Report

■なんぶエリアの現況

荒井監事：本日は、2011 年４月に開設した**「デイハウスごせんごく」**と**「ビスターレごせんごく」**を見学していただきます。はじめに、なんぶエリアの現況を樋野総合施設長代理から報告をお願いします。

樋野総合：なんぶ幸朋苑では９月１９日（土）、**「なんぶ幸朋苑３０周年式典・感謝祭」**を開催しました。当日はご利用者、ご家族、地域の皆様が参加され、総勢３５０人を数えました。なんぶ幸朋苑の職員が一丸となって準備を進めてきましたが、こうほうえんが、地域の皆様に愛され親しまれていることを実感しました。キッズタウンさくらの園児の歌とソーラン節、米子南高校生徒の書道パフォーマンス、こうほうえん職員の大漁太鼓演奏など盛沢山で、笑顔あふれる催しになりました。１２月には恒例となっています**「門松づくり」**を予定しています。委員の皆様にもご協力をお願い致します。本日見学いただく**ごせんごく**は、平成２３年４月に開設し１５年経過していますが、職員が隅々まで掃除をしているため、きれいな状態が保たれています。



■施設の概要・課題

冨永管理者：今年４月から管理者をしています。小規模多機能型居宅介護事業所のデイハウスごせんごくは、登録定員は２９名ですが、現在の登録は２４名（男性６名、女性１８名）となっています。要支援から要介護までの介護認定者が利用でき、平均介護度は２．５（昨年は２．９）で少し軽度となっており、自分で動ける人が増えています。通い、訪問、泊まりのサービスを受けることができます。介護度の高い人も低い人も週の利用が５回となっているケースがありますので、**適正な回数利用**となるよう調整を進めています。利用料金については、介護報酬が基本になりますが、小規模多機能施設でも情勢変化に合わせ、利用料金やキャンセル料などの検討が必要だと考えています。１０月２５日（日）は、開設１５周年を記念し**「秋祭り」**の開催を予定しており、すでに苑内は祭りムードを高めるため飾り付けをしています。消防団員のたこ焼きコーナーなど、喜んでいただける内容を計画しています。

ビスターレごせんごくは、住宅型有料老人ホームで、現在１０室が満床利用です。身の回りのことは自分でできることが入居の原則です。

ご利用者やご家族の希望に対応できるよう、職員のケア能力を上げるための**勉強会も開催**しています。間口が狭いためか、施設の存在が分かりにくいという話がありますので、**目印的な看板**を考え設置したいと思っています。

生田委員：利用者は、どういうルートで利用が始まっていますか。

冨永管理者：地域包括支援センターやケアプランセンターに**空き情報などを連絡**し、利用調整をしていただいています。



鶴亀委員：市民は、地域包括支援センターに相談することが多いと思います。この施設は、川に隣接していますので、地域で話す時は、川の横の施設と言っています。川には赤や白、黒色の鯉が泳いでいます。近所の人が餌を与えて親しんでいるようです。

荒井監事：道路と玄関付近の側溝は深く、フェンスなどがないため、とても**危険な状態**があります。プランターが置かれているので防護柵の役割を果たしているかと思いますが、市に相談してみてください。

冨永管理者：ご指摘のとおりです。検討します。川土手の通路の除草も実施しています。





鶴亀委員：朝、昼、夕の３食ともすべてここで調理しているとの説明でしたが、野菜も高騰しており、**献立作り**は大変だと思いますが、現状はどうですか。

冨永管理者：食材の買い物、調理などすべて職員がしています。献立は、なんぶ幸朋苑の管理栄養士のアドバイスをいただき、作成しています。野菜が高くなっていますが、工夫していると思います。

生田委員：私は、地域住民のための買い物支援のボランティアをしています。スーパーマーケットに行くので、野菜や鮮魚がどのくらいの価格になっているかを知っています。決まった予算の中での献立作りは大変だと思います。

冨永管理者：デイハウスでは、レクリエーションをしている時間帯だと思います。見学をお願いします。



■施設内外の点検・提言

荒井監事：施設内外を見学していただきました。配布しました評価表（ ①建物、施設内、周辺 ②職員の態度、接遇　③ご利用者へのサービス　④地域交流）のチェック項目を照合し、気づいた点を指摘してください。

鶴亀委員：苑内を見学しましたが、秋祭りの飾り付けが廊下もリビングにも、いたるところに施されており、感心しました。台風が近づいており、雨が心配ですね。

冨永管理者：幼稚園や小学校の子どもたちを呼ぶことにしており、天気が良くなるよう祈っています。

生田委員：五千石小学校３年生は、高齢者の疑似体験をするなど、意識を高めているそうです。私もみんなが喜ぶことを願っています。

荒井監事：デイハウスは、ご利用者の送迎があります。どの程度の範囲から利用されていますか。

冨永管理者：遠くは、米子市目久美町や河岡からの利用です。

鶴亀委員：利用者の外出は、どうされていますか。

冨永管理者：涼しくなりましたので、花回廊に行ったり、お寿司屋さんに出かけようかと考えています。春の外出では海が見たいという希望があり、境港の夢みなとタワーにも行きました。希望を聞いて計画しています。



生田委員：買い物に行きたいという希望があると思いますが、どうされていますか。

冨永管理者：小規模多機能は、訪問もしていますので、途中にスーパーマーケットに立ち寄ることもあります。

岸本委員：３０周年の式典で、感謝状をいただきましたが、温かい文面で感動しました。有難うございました。デイハウスでは、知人と久し振りに出会いました。本を読むことが好きな人でしたので、本を持ってフラッと立ち寄ってもいいですか。

冨永管理者：いつでも大歓迎です。話し相手があるととても喜ばれます。

鶴亀委員：ピンポン玉での玉入れ競争をされており、私も輪の中に入りました。皆さん、とても元気で楽しそうでした。

冨永管理者：時間を測ってやっているので、競争心が沸くのだと思います。

生田委員：男性は、積極的に参加する人は少ないものだと思っていましたが、中にはムードを盛り上げようとされている男性があり感心しました。

鶴亀委員：施設全体に秋祭りの飾り付けがされているので、気持ちも高揚するのでしょうね。職員の皆さんも歌で盛り上げておられ、そうしたことが全体のムードに繋がっていました。

生田委員：民生児童委員をしていたころは、運営推進員として会議に出席していました。多くの地域住民に施設を見学していただき、**小規模多機能施設の良さを伝える機会**を増やしていただくようお願いします。

冨永管理者：職員の日々の努力が「ごせんごく」のムードを作っていると思います。自由な発想で取り組めるよう、職員にとって働きやすい環境になるよう心掛けたいと思っています。

樋野総合：施設の雰囲気は、職員の意欲や資質で変わると思います。そうしたことが充足されているのだと思います。今後とも皆さんのご支援ご協力をお願いします。

荒井監事：次回は、１１月２６日（木）１４：００～　グループホームなるみ　を予定しています。

④







